

和みの学び舎

# 奥沢中だより

教育目標

学びの人 思いの人 育みの人



令和7年5月13日

No.2

世田谷区立奥沢中学校  
校長 高林 敏彦

## 未来に向けて学ぶ気持ちを

校長 高林 敏彦

皆さん、世田谷区こどもの権利条例がこの4月1日にスタートしたことを知っていますか。

前文の「子どもたちの意見表明」をはじめ、世田谷区で生活をする子どもたちが幸せな生活を送ることができるために、大人ができるることは何か、果たす役割は何か等がまとめられています。先日、リーフレットが生徒の皆さんにも配られました。今日はこのリーフレットの内容も含め、少しお話しをしたいと思います。

条例にある子どもの権利の一部として4つの権利が紹介されています。それは、

- 「自分らしくいられ、個性が尊重される権利」
- 「様々なことに挑戦して失敗できる権利」
- 「心や身体が疲れたときに休息することができる権利」
- 「意見や思いを様々な方法で表すことができる権利」

です。他にも世田谷区として取り組むこと、奥沢中学校の先生方や保護者の方等の大人が取り組むことが多く書かれています。今紹介した4つの権利についても、大人として、生徒の皆さんを大切にするためにも常に心がけておくことが求められる内容だと思います。

では、子どもである生徒の皆さん自身にできること、求められることは何かあるのか。条例の一番目に紹介した「自分らしくいられ、個性が尊重される権利」を考えてみてほしい。自分以外の他の子どもが「自分らしくいられ、尊重される」ということは、皆さん一人一人が、接するクラスメイトや先輩・後輩を尊重することが求められているということです。

以前、次のようなことがありました。

奥沢中学校の校舎改築の基本構想が検討されたのが、一昨年でした。この地域になかった児童館も合わせて一体化で建設されるという計画でした。その設計担当の方から、学校で過ごす生徒の皆さんの視点で「どのような学校にしたいか」の意見を聞きたいとの話がありました。基本構想の図面を見ながら、設計担当の方を交えて意見を出し合う機会がありました。今の高2、高1の生徒の代表でしたが、自分たちの在学中にはできあがらないことを分かって、「児童館にくる子たちが、格技室を使えるといいのではないか?」等、地域の中で、奥沢中学校がどのように使われたらよいかを考えた意見がいくつも出てきました。

これは、まさに、子どもである中学生自身が、同じく地域に生きる子どもたちのことを考

※二次元コードからHPをご覧いただけます

### 5月～6月のおもな予定

14	水	修学旅行始 (3年)
15	木	あいさつデー
16	金	修学旅行終
19	月	生徒会朝礼 教育実習始 45分
20	火	尿検予備
22	木	避難訓練 ★45分
24	木	眼科検診 ★45分 英検
28	水	体育祭予行
31	土	体育祭
6/2	月	振替休業日
3	火	体育祭予備日
4	水	世中研 ⑤カット 45分
5	木	専門委員会 45分
6	金	生徒協議会 45分 教育実習終
9	月	全校朝礼
10	火	学び舎あいさつデー
11	水	世中研 ⑤カット 45分
13	金	進路説明会① 漢検 学校運営委員会

えてくれた例だと思います。

ところで、自分が幸せに過ごすためには、周囲の大人、保護者の方や学校の先生などが自分たちのために「面白い」「楽しい」と思うことを用意してくれるのを受け身で待っていればいいのか。「つまらない」「他になにかないの?」と言っていればいいのか。そうではないことを皆さんも分かると思います。

ある事柄に直面したとき、それに対してどう取り組むか。「大変だ」「面倒くさい」と決めつけてしまうのか。その現状を前向きにとらえて、今の自分ができることに取り組もうとするのか。

前向きにとらえて、今できることに取り組んでいくと、挑戦をした達成感や喜びを感じることができます。自身が「幸せ」を感じることにつながると思います。

世田谷区が、区全体で「子どもの権利」しっかりと守っていこうという取組みを始めました。奥沢中生が安心して生活し学習に取り組めるよう、先生方や保護者の方と一緒にになって生徒の皆さんにも考えてもらえたたらと思います。

(5/12 全校朝礼講話より)

## 離任式

春は出会いと別れの季節などと言われます。4月18日(金)この3月で奥沢中学校を去られた先生方をお招きして離任式を行いました。生徒の皆さんとの再会は約1ヶ月ぶりとなりました。式では代表生徒からお礼の言葉を述べ、花束やメッセージカードをお贈りしました。心のこもったお礼の



言葉に新しい環境で頑張ろうとしている先生方がさぞかし勇気づけられたことでしょう。去られた先生方には「たった1ヶ月で中学生は大きく成長する。」そういう姿をお見せすることができた式となりました。いつかまたどこかで、巡り合うこともあるかもしれません。その時はまた、皆さんのが一層成長した姿を見せることができますように日々、自分を磨いていってほしいと思います。



## レジリエンス講演会

奥沢中学校では毎年1年生を対象に「失敗や困難に負けない力(=レジリエンス)を育てよう!」のテーマで講話をいただいている。「レジリエンス」とは「逆境力」「回復力」、



困難に耐える力、逆境に負けない力のことだと言います。「折れない心ではなく、立ち直る力」とも言い表せられるようです。人は誰しもネガティブな気持ちになってしまうことがあります。そんな時の脱出方法を知ったり、物事のとらえ方のパターンとその変化について学んだり、自分の気持ちを理解して、大切に向き合える、いわば前に向かって歩んで行ける術の一つを活動を通して体験しました。いつでもすぐに活用できるかというと難しいかもしれません、何かに負けそうになった時に思い出して「ちょっとだけポジティブな言葉に置き換えて」自分の進み方を前向きなものにしていきたいですね。